

## 新中学校開校に向けた小学校1年担任交流会 記録要旨

○と き：令和5年7月27日（木）9時00分～10時00分

○ところ：勝山市教育会館 第4研修室

○出席者：1年担任9名（市内9校）

### 1. 教育長あいさつ

#### (1) 新中学校の開校に向けた準備について

- ・現小学校3年生が新中学校の第1回目の入学生。（4年は中2、5年は中3で編入）
- ・現小学校1年生が入学すると3中を知っている最後の学年が卒業。
- ・9つの小学校が1つの中学校に入学するため連携や交流が大事になる。

#### (2) 1年担任会について

- ・南小以外学年経営を一人でやっている現状がある。
- ・横のつながりを大切にして情報共有や連携をしていく

### 2. 視聴の確認（画面で確認）

#### (3) 勝山市立中学校の再編について

##### ① 3中学校を1校に統合

##### ② 新中学校を勝山高校の敷地内に建設

##### ③ 特色ある教育

##### ④ 新しい施設・設備

- ・これまでの学校再検討の主な経緯、勝山市の出生数の推移
- ・新中学校 建設スケジュール
- ・子どもたちが生きていく時代、令和の時代の教育の主なキーワード
- ・新中学校が目指す教育、連携型中高一貫教育
- ・特色ある教育内容（探究的な学習、ライフデザインタイム、生徒主体で進める学校行事・特別活動・部活動、高校教員によるサポート授業、ICT環境の充実と効果的活用）
- ・新校舎の施設・設備等について（多目的室、メディアセンター）
- ・地下通路、部活動、スクールバス

### 3. 意見交換（担任9名）

担任1	・4年生のへき地交流会に今日出かけた。（大野と勝山）どこかが中心になって集めようとするとうバスの手配等負担になる。ブロックごとに3つのクラスルームを作って動画を上げたりミーティングしたりなど3小との交流をするとどうか。
担任2	・他小との交流があまりない。連体前に校下の3小で練習するぐらいだった。ミーティングでもできるといい。別々の園から来ているので園を交えながら交流会をしている。他の小学校に行く子もいるが中学校で一緒になるので続けたい。
担任3	・2年前までは校下でクラスルームを使って交流をしていた。他の園からの子が2名いて不安で中学校再編でも同じになるのかと思った。今年は保幼小連携で先日朗読劇を見せてきた。プール学習で他の小学校と一緒に楽しく遊ぶ楽しそうだった。同じような活動をするのは大事。クラスルームは有効だしスポ少で知っている子がいると仲良くなれる。知っていれば仲良くなるのも早

	い。
事務局	<p>・クラスルームは手段としてはやりやすいのかもしれない。実際に集めようとすると労力がある。交流を考えるのは大事だがそれが仕事になるとつらい。クラスルームが有効ならそこから始めてみる。無理のない状況で少しずつアイディアを出して我々も応援していくことがあればさせていただく。</p> <p>・1、2年生は幼稚園・保育園・こども園ではつながりがあって小学校に行くから知っている。保幼小の接続は大事でこども課が市教委にきたので民間の保育園ともつながっている。その辺を核にしてクラスルームなどを使いながら交流ができるといい。</p>
担任 4	<p>・他の小学校との連携があまりない。ミーティングやクラスルームを使って校区とつながることも新鮮ではないか。プールの時は同窓会みたいだった。他の学校とも組んでいただくと中学校に行っても安心材料になるのではないか。</p>
担任 5	<p>・高学年は行事も多く動画を上げてもなかなか時間がない。今のうちから何かあったときにクラスルームにあげるといい。1年から6年までで少しずつ継続していくといい。保育園の参観をしたが学校の流れとは違う。園によってしていることが違う。ある程度学校の一日の流れをそろえておくといい。</p>
担任 6	<p>・保護者が集まるたびに中学校に入って大丈夫かと聞く。昨年度校下で高学年の交流の機会を設けた。心強いものを家の方も感じた。小さい学校は携わろうとすると人が少ないから苦勞する。大きい学校は急に入れられてもとなる。人数が多いと移動も大変になり交流の内容は難しかった。プールは4人と20人だったが垣根はなかった。スポ少の子はいろいろな学校の子がいて交流は進んでいるのではないか。クラスルームで発表を見せ合うことはできる。</p>
事務局	<p>・子どもを主語にする学校づくりを進めて主体性を育成する。自ら学びに向かう力がキーワードになっている。勉強の部分は人数が関係しないのではないか。見えない学力、非認知能力（人間関係を作る力、社会性など）を育てていくと考えると一定集団の中でけんかや失敗を通して自然に身につけていく。勝山市は工夫しながら子ども達のつながりを考えていかなければいけない。そこへもつながっていくといい。実際は学校外でつながっている子は多いと思う。交流は決まっていることではない。学年に応じて考えていくことが大事。</p>
事務局	<p>・保幼小接続では、年長組の先生、園長、低学年の先生が入っていることは続けて巡回保育に行っている。5歳児に関して全てのこども園、保育園、幼稚園を廻った。今は4歳児に関して廻りながら3歳児以下も大野の先生や県の先生や医者も交えながら巡回している。担任の先生では見落としがちになる気がかりな子にどのように対応していくか、保育園ごとに違うこともいい方向になるようにしていきたい。まつぶんこども園が8/23に公開保育をする。先生方だけでなく校長先生、教頭先生、中学校の先生にも来ていただきたい。こうすると1年生がスムーズにスタートできるということも話していただきたい。二学期は幼稚園が公開保育をするので参加をしていただきたい。今年初めて保育園と幼稚園との交流をした。保育園は自由保育に時間をとるようになってきていて環境が替わると遊び方も発想が変わるので体験をした。いろいろな知恵があったら教えてほしい。できるだけ小1の壁がなく、スムーズに</p>

	入学できるように、未就園児もスムーズに入れるといいと思っている。
担任 7	・低学年からでも交流ができるといい。中学年になって発表したいという子ども達の目的にもつながるといい。負担が大きくなるように行事に併せて学習発表会の練習など交流ができるといい。たまにやると負担が大きいと感じるので気軽に交流できるように担任で月に1回程度短い時間でもオンラインでつながって進捗とか悩みとか相談会を開くなど先生方でつながりがあるといい。
担任 8	・昨年、一昨年は英語や総合をオンラインでやったり、連体や連音で行き来したりした。今年はスイミングで交流できた。他の校区との交流としてバスを違う学校と意図的に変えるといい。校外学習に福祉バスを使って一緒に行くこともある。スキージャムに行く自然塾など元々ある活動を利用するといい。オンラインはやりやすいが実際に会うと違う。低学年では近くの学校で段階的に市内の学校に広げていくといい。いろいろな子がいるので自分たちの集団と違う子達を受け入れられるように、誰とでも仲良くできる、違いを受け入れる力をつけていかないといけない。
担任 9	・1年生の先生方とこのように話す機会はありがたい。これからも定期的に情報をいただいたりつながりがあったりするとありがたい。人間関係が固定されている。今ある機会の中で交流を増やせたら刺激にもなるし中学校へのギャップも減らすことができる。
事務局	・先生方の交流も大事。連体でみんなが集まる機会で学校の枠を解いてやる種目を入れるとか既存の行事の中で工夫してふれあいの時間を持つようにとか今までのやり方を考えながらやっていく。C4thの機能を使って何かできないか。共有の場書き込みをしても書き込んだことが伝わらないこともある。みんなに通知が行くような形で工夫できると活用が進んでいくと思う。6年間かけて進めていけばいい。
事務局	・段階的というのは1、2年生は校下、次は校下を超えてというイメージか。
担任 10	・教科や総合で高学年であっても校下がいいということもあるし、同じ規模で考えて校区を超えた学校がやりやすいということもある。
事務局	・少ない人数で集まった方がやりやすいのか、地域で集まった方がいいのか、離れたところにチャレンジした方がいいのか、決める必要はないがどんなつながりがいいのか。
担任 11	・福祉バスの申し込みが前年度なので次年度を見越して今の担任で決めている。突然何かを入れることが難しい。バスを借りるとお金がかかる。歩いていくには限界がある。
事務局	・今、新中学校のバス路線を考えているが、前倒しで自由なバスがあるといい。昨年の校長会長の時にお願したこともある。
島田 平泉寺	・大野の和泉はスクールバスで校外学習も楽に行ける。福祉バスは前の年から入れないといけない。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校のスクールバスはスタートすると朝夕は通学に乗せるが、そのバスを日中の学校の活動に使うことはできると思う。中学校のスクールバスだが小学校に活用することはやっていきたいと思っている。福祉バスは現状使い勝手が悪い部分もあるので来年度予算要求して使えるようにすることは努力としてはできるかと思う。子ども達のために必要であれば要求していくこともやぶさかではない。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間があればブロックごとに集まってもらうのもいいかと思っている。</li> <li>・配慮の必要な子に関して交流していく上でどうか。</li> </ul>
担任 12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの学校、学級にそういうお子さんはいると思うので違いを受け入れる意識でやっていくことは大事だと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市教委としてはこども課ができて一緒になったことは大きいので、保幼小に関してつながっていくのではないかな。園によってリズムが違うという話もあったのでスムーズになっていくといい。</li> <li>・気がかりな児童が多い。中学校になるまでに少しでもうまくつながっていけるといい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これから中学校開校に向けて、今の子ども達のために交流の機会を見つけながらということを共有していただければスタートとしていいのかなと思っている。考えながら相談しながら進めていくことができればと思う。学校にいるときでも何かあったらお互い連絡したり教え合ったりしてつなげていただくとありがたい。引き続きお願いしたい。</li> </ul>